

旧与那城庁舎周辺・県道 37 号線沿道・ロードパーク

利活用基本計画策定業務

海中道路あやはしキッズパーク 実施計画

令和 6 年 11 月

目 次

1. 開催目的	1
2. 開催日時	2
3. 参加人数制限	2
4. 開催場所	2
5. 主催等	2
6. イベント全体概要	3
(1) 実施プログラム(案)	3
(2) 当日のスケジュール概要(案)	4
(3) 会場位置図	5
(4) 個別コンテンツの詳細(案)	8
7. サイン計画	11
(1) 案内板設置場所	11
(2) 総合案内	12
(3) イベント会場案内	13
(4) あやはし館前駐車場(注意喚起)	14
(5) 矢羽根	14
(6) 勝連半島側への誘導案内	14
8. 広報計画	15
(1) 広報対象	15
(2) 広報記載内容	17
9. アンケート調査	18
(1) 実施内容	18
10. 交通量調査	19
(1) 調査目的	19
(2) 調査項目	19
(3) 調査実施日	19
(4) 調査箇所	19
11. 実施体制及び当日実施工程	21
12. 安全管理計画	22
(1) 開催判断（確認中）	22
(2) 実施中の安全管理	22
(3) 事故発生時の対応	23

1. 開催目的

ロードパーク及びその周辺施設において、賑わい創出のための暫定利活用を目的としたイベントを実施し、イベントを通して発生する売上や来訪者数、属性等の情報及び課題や改善点の効果検証を行う。

【参考】イベント内容の考え方

- ・ 昨年度事業で検討した活性化に必要な機能（「情報発信、周遊向上施設」や「賑わい施設」）となるコンテンツに関連するイベントを実施し、そのイベントによる集客力や周辺観光施設との連携などの効果を確認する。
- ・ 暫定利活用をトライアルサウンディングと位置づけ、特に飲食・物販施設の民間事業者の参入意欲向上、事業参入への情報としてデータ収集を行う。

※ロードパークの必要機能と導入施設の中で、「マリンレジャーの強化」は、夏季(概ね 7～10 月)がレジャーシーズンであり、その時期には多くの地元客によって賑わっている状況である。また、観光客のマリンレジャーについては、主に事業者を通じて、ツアーとしてロードパークを利用している。そのため、「マリンレジャーの強化」は、事業者間連携を強化していくことを今後の方向性として考えているため、今回のイベント目的からは除くこととする。



- ・ ロードパークとしては、「**うるま市の一大観光スポット**」としての位置づけであるが、暫定的（一時的）なイベントで県外からの観光客を呼び込むのは難しいため、暫定利活用は、**県内の観光客をターゲットとして実施**する。
- ・ その中で、集客力のあるイベントとして、ステージイベントを検討していたが、似たようなイベントが同時期に開催予定等の意見があり、少し他のイベントとの差別化が図れるイベントとして、**（仮称）あやはし移動遊園地**を実施する。
- ・ 幼児・児童向けの遊具とキッチンカーの飲食物販施設を整備し、**県内のファミリー層を主なターゲット**としたイベントと位置付ける。

【県内事例】



2. 開催日時

令和6年11月22日(金)～11月25日(月) (4日間)

平日(11/22・11/25) 10:00～15:00 ※シャトルバスは、15:30

休日(11/23・11/24) 9:00～17:00 ※シャトルバスは、17:30

3. 参加人数制限

特になし

移動遊園地の対象年齢は小学生までとする。

※遊具については、1回で利用できる定員は、以下の通り

	定 員	備 考
バンパーカー	12人 (コース内台数	3歳～
ビッグ海賊船	15～20人程度	
モンキースライダー	10～20人程度	
オーシャンパーク	8人程度	
トランポリン	5人程度	

4. 開催場所

あやはし館の広場及びロードパーク駐車場

5. 主催等

主催:うるま市 プロジェクト推進2課

6. イベント全体概要

(1)実施プログラム（案）

表 1 実施プログラム(案)

コンテンツ	概 要	期待される 効果	効果計測および 分析方法
あやはし 移動遊園地	・大型エア遊具やバンパーカー等の移動可能な遊具を複数設置し、移動遊園地を実施（利用料を徴収：1 時間遊び放題 500 円） 【遊園地の一例】 大型エア遊具（スライダー等）、バンパーカー、トランポリンなど	賑わい・ 魅力の向上	・利用者数の変化(移動遊園地の有無) ・駐車場の出入り交通量 ・駐車場との一体利活用時のレイアウト運用 ・参加者アンケート（イベント満足度、利用目的、メリット、課題、要望等）
キッチンカー	・うるま市の地元飲食店や今後の整備事業への参画に関心のある企業により、キッチンカー等の飲食物販売施設	賑わい・ 魅力の向上	・事業収支の提出 ・参加事業者アンケート調査（継続意向、事業運営に関しての行政要望など）
シャトルバス	・ロードパーク、勝連城跡、東照間商業等施設の 3 拠点を繋ぐシャトルバスを運行	周遊性向上	・参加者アンケート（利用目的、メリット、課題、要望等）

(2) 当日のスケジュール概要（案）

表 2 実施スケジュール(案)

	あやはし 移動遊園地	飲食物販 店舗の出店	シャトルバス	交通量調査	アンケート 調査
11/21(木)	設営	－	－	－	－
11/22(金) 10:00～ 15:00	【常時設置】 10:00～ 15:00	【常時設置】 10:00～ 15:00	10:00～ 15:30	－	－
11/23(土) 08:00～ 20:00	【常時設置】 09:00～ 17:00	【常時設置】 09:00～ 17:00	09:00～ 17:30	08:00～ 20:00	09:00～ 17:00
11/24(日) 09:00～ 17:00	【常時設置】 09:00～ 17:00	【常時設置】 09:00～ 17:00	09:00～ 17:30	予備日	予備日
11/25(月) 10:00～ 15:00	【常時設置】 10:00～ 15:00 【撤収】 15:00～	【常時設置】 10:00～ 15:00 【撤収】 15:00～	10:00～ 15:30	－	－

(3)会場位置図（案）

<全体>



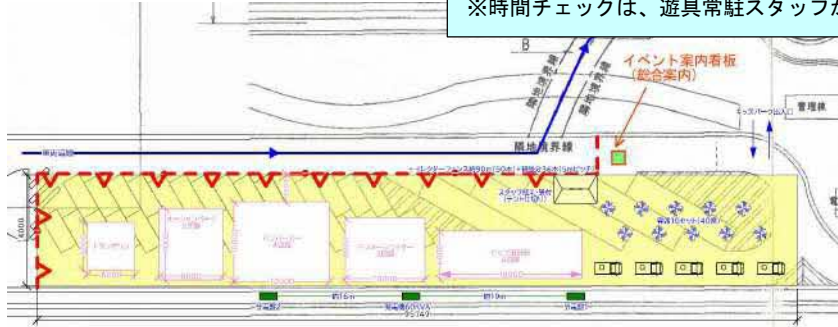
<詳細>



[illegible]

(4) 個別コンテンツの詳細（案）

① あやはし移動遊園地

実施内容	・大型エア遊具やバンパーカー等の移動可能な遊具を複数設置し、移動遊園地を実施 ・エア遊具については、利用時間のみ膨らませた状態での提供となる。（毎日、終了後に空気を抜く必要がある） ・雨天時実施不可 ・料金： 500 円（1 時間遊び放題） ■レイアウト(案)  ①受付にて、支払い・同意書サイン・終了時間の記載したステッカーを子供に貼る ②時間まで5つの遊具で自由に遊んでもらう。（入退場可） ※時間チェックは、遊具常駐スタッフが実施 【遊園地のイメージ】 大型エア遊具（スライダーなど）、バンパーカー、トランポリン 【バンパーカー】 対象年齢：3才～小学生まで コース内台数：12台  バンパーカー（小）サイズ 幅1.6m×高さ1.3m ※バンパーコース： 幅10m×奥行12m×高さ4m 【ビッグ海賊船】 定員：15～20人程度  ビッグ海賊船サイズ 幅4m×奥行16m×高さ6m ※設置スペース： 幅6m×奥行18m×高さ6.5m 【モンキースライダー】 定員：10～20人程度  モンキースライダーサイズ 幅6m×奥行8m×高さ6m ※設置スペース： 幅8m×奥行10m×高さ6.5m 【オセアニアパーク】 定員：8人程度  ※設置スペース： 幅8m×奥行9m×高さ4m 【トランポリン】 定員：5人程度  ※設置スペース： 幅6m×奥行6m×高さ3m
効果計測 および 分析方法	・利用者数や目的の変化の把握 ⇒交通量調査、利用者アンケート調査により分析 ・駐車場の出入り交通量 ⇒交通量調査(多客日) ・駐車場との一体利活用時のレイアウトや運用面での課題の把握 ⇒実施計画や当日の運営結果について、利用者・事業者アンケートにより把握

② キッチンカー

実施内容	・5 台程度のキッチンカーを想定 ・ファミリー層で楽しめるメニューを想定 ・料金：店舗、商品により異なる 【キッチンカーのイメージ】 
効果計測 および 分析方法	・事業収支の作成（参加事業者） ・参加事業者アンケート調査（参画意向、事業運営に関しての行政要望など）

③ シャトルバス

実施内容

- ・ロードパーク→勝連城跡→東照間商業等施設を回るシャトルバスを運行
- ・シャトルバス内に時刻表と乗り場案内のチラシを設置
- ・平日 30 分に 1 本、休日 20 分に 1 本で運行
- ・料金：無料

【シャトルバスのイメージ】



【運行ルート】



【運行ダイヤ】

休 日 11/23(土)、24(日)

	①あやはし館前	②あまわりパーク	③東照間商業等施設
9時台	9:00	9:15	9:25
	9:20	9:35	9:45
	9:40	9:55	
10時台	10:00	10:15	10:05
	10:20	10:35	10:25
	10:40	10:55	10:15
11時台	11:00	11:15	11:05
	11:20	11:35	11:25
	11:40	11:55	11:45
12時台	12:00	12:15	12:05
	12:20	12:35	12:25
	12:40	12:55	12:45
13時台	13:00	13:15	13:05
	13:20	13:35	13:25
	13:40	13:55	13:45
14時台	14:00	14:15	14:05
	14:20	14:35	14:25
	14:40	14:55	14:45
15時台	15:00	15:15	15:05
	15:20	15:35	15:25
	15:40	15:55	15:45
16時台	16:00	16:15	16:05
	16:20	16:35	16:25
	16:40	16:55	16:45
17時台	17:00	17:15	17:05
			17:25

平 日 11/22(金)、25(月)

	①あやはし館前	②あまわりパーク	③東照間商業等施設
10時台	10:00	10:15	10:25
	10:30	10:45	10:55
11時台	11:00	11:15	11:25
	11:30	11:45	11:55
12時台	12:00	12:15	12:25
	12:30	12:45	12:55
13時台	13:00	13:15	13:25
	13:30	13:45	13:55
14時台	14:00	14:15	14:25
	14:30	14:45	14:55
15時台	15:00	15:15	15:25



効果計測 および 分析方法

- ・利用者数（乗車地点・降車地点）
- ・参加者アンケート（利用目的、メリット、課題、要望等）

7. サイン計画

(1)案内板設置場所



図 1 案内看板設置位置

(2) 総合案内

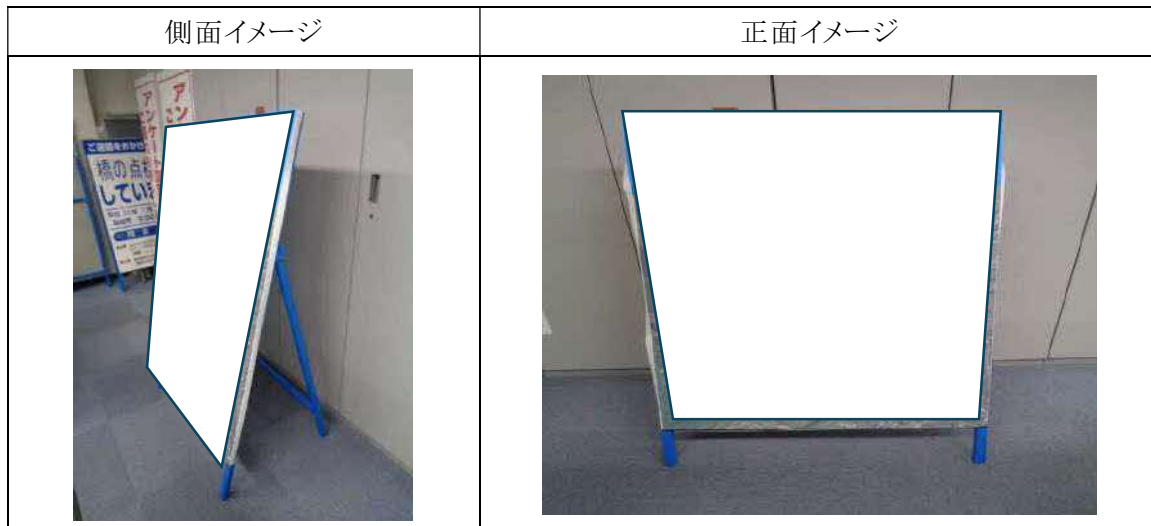
サイズ:W1600×H1500 mm

数量:2

デザイン



設置イメージ



(3) イベント会場案内

サイズ: W800×H2000 mm

数量: 各1

(4) あやはし館前駐車場（注意喚起）

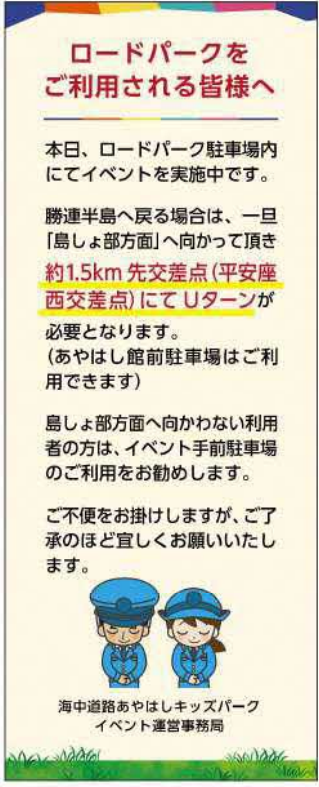
サイズ: W800×H2000 mm

数量: 1

※満車時は、(4)の看板の上から下記張り紙をする

あやはし館前
満車

ロードパーク内
満車

(3) デザイン	(4) デザイン
 海中道路 あやはし キッズパーク イベント 休憩 スペース 海中道路 あやはしキッズパーク	 ロードパークを ご利用される皆様へ 本日、ロードパーク駐車場内 にてイベントを実施中です。 勝連半島へ戻る場合は、一旦 「島しょ部方面」へ向かって頂き <u>約1.5km 先交差点(平安座 西交差点)にてUターンが 必要となります。</u> (あやはし館前駐車場はご利用 できます) 島しょ部方面へ向かわない利用 者の方は、イベント手前駐車場 のご利用をお勧めします。 ご不便をお掛けしますが、ご了承 のほど宜しくお願いいたし ます。 海中道路あやはしキッズパーク イベント運営事務局

設置イメージ

側面イメージ	正面イメージ
	

(5) 勝連半島側への誘導案内

サイズ: W1800×H900 mm

数量: 1

< 設置位置 >



8. 広報計画

(1) 広報対象

下表に示す対象に対して広報を行う。

表 3 広報対象

	対 象	方 法	仕 様
①	うるま市広報誌	・イベントのチラシ掲載	A5 横
②	うるま市 HP	・イベントのチラシ掲載	—
③	うるま市 LINE	・市の連絡アプリ内での周知 (イベントチラシの配信)	—
④	近隣保育園	・こども部へ依頼 (イベントチラシの配信) ・学童、保育園、こども園へ周知	—
⑤	近隣小学校	・教育部へ依頼 (イベントチラシの配信) ・うるま市小中学校へ周知	—
⑥	うるマルシェ ※	・イベントポスターの掲示 ・チラシ配布	チラシ： A4(両面) ポスター：A3
⑦	うるま市役所 ※	・イベントポスターの掲示 ・チラシ配布	チラシ： A4(両面) ポスター：A3
⑧	あまわりパーク (勝連城跡) ※	・イベントポスターの掲示 ・チラシ配布	チラシ： A4(両面) ポスター：A3
⑨	TERUMA (東照間商業等施設) ※	・イベントポスターの掲示 ・チラシ配布	チラシ： A4(両面) ポスター：A3
⑩	海の駅あやはし館	・イベントポスターの掲示 ・チラシ配布	チラシ： A4(両面) ポスター：A3
⑪	その他うるま市内公共 施設 ※	・イベントポスターの掲示 ・チラシ配布	チラシ： A4(両面) ポスター：A3

※実施について要調整

<オンライン広告>

	対 象	方 法	備 考
⑫	LINE	オンライン広告枠での広告配信	広告ターゲット：沖縄本島内の10代～60代
⑬	Instagram		
⑭	YouTube		
⑮	情報ポータルサイト	以下の情報ポータルサイトへの告知依頼 ・ごーやーどっとネット ・おきなわ物語 ・いこーよ ・ぴらつか暦 ・沖縄島ガール ・沖縄の情報 美ら輪	※実際の公表は運営会社の判断

<メディアキャラバン>

- ・TV 局民放 3 局及び新聞社 2 社へイベント内容の告知を行い、各媒体で取り上げて頂くことを依頼
【TV 局】沖縄テレビ（OTV）、琉球放送（RBC）、琉球朝日放送（QAB）
【新聞社】沖縄タイムズ、琉球新報

(2) 広報記載内容

下表に示す2つの媒体を用いて広報を行う。

表 4 広報記載内容

	対象	仕様	記載内容
①	チラシ・ポスター	チラシ：A4(両面) ポスター：A3	・日時 ・概要 ・問い合わせ先 ・会場マップ ・アクセス・駐車場 ・開催中止判断
②	オンライン広告	※チラシ・ポスター媒体を 活用して情報を掲載	
③	情報ポータルサイト		

＜チラシ＞※ポスターデザインは、チラシ表と同一

表



裏



＜オンライン広告＞ ※YouTube は、静止画及びキャプチャーにて動画作成し掲載

サイズ:w1,080×h1,920px(9:16)
(Instagram)



サイズ:w1,080×h1,080px(1:1)
(LINE, Instagram)



サイズ:w1,200×h528px(16:9)
(LINE, Instagram)



サイズ:w600×h400px(3:2)
(LINE)



9. アンケート調査

各プログラムの参加者に対してアンケート調査を実施し、満足度及びニーズを把握する。把握事項と実施手法を下表に記載する。

(1)実施内容

調査実施日:令和6年11月23日(土) 9:00~17:00

予備日:令和6年11月24日(日)

表 5 アンケートの把握事項と実施手法(案)

把握事項	実施手法
イベント内容について	・満足度(時間、料金、実施内容など)、今後のイベント参加意向など
ロードパーク・あやはし館について	・対面アンケートを想定 ※調査員を立てる日以外は、QRコードによるWEBアンケート調査を実施
属性の把握	・性別、年齢、同行者、人数 ・すまい(市内・市外) ・利用交通機関(自動車・自転車等) ・名前、メールアドレス等

【調査票】

アンケート調査

Q1 あなたの属性等について
あなたの性別、年齢、居住、交通手段等についてお聞かせください。

性別	1. 男性	2. 女性	年齢	1. 10代 5. 50代	2. 20代 6. 60代	3. 30代 7. 70代以上	4. 40代
居住地	1. うるま市内 2. 沖繩県内(市・町・村) 3. 県外(都道府県) 4. 海外(国名:)						
交通手段	1. 自家用車 6. 自転車	2. レンタカー 7. 徒歩	3. 路線バス 8. その他()	4. イベントシャトルバス	5. バイク		
同行者	1. ひとり 2. 夫婦・カップル 3. 家族 4. 友人・知人 5. その他団体()						
人数	大人[]名	小中学生[]名	未就学児[]名	※回答者も含む			

Q2 イベント内容について

Q2-1 海中道遊歩(あやはしキッズパーク(移動遊園地、キッチンカー、シャトルバス)のどれか1つでも利用しましたか?

1. 利用した 2. 利用しなかった ➡ 裏面【Q3 ロードパーク(海の駅あやはし館)について】へ

↓【Q2-2】へ

Q2-2 ①移動遊園地、②キッチンカー、③シャトルバスのうち、利用したコンテンツ全てを☑マークで選択してください。また、参加されたコンテンツの満足度等をお答えください。

□①移動遊園地

利用満足度【1. 満足 2. まあ満足 3. ふつう 4. やや不満 5. 不満】
➡【やや不満、不満と答えた方へ】改善点をお答えください。
()
利用時間【1. 長い 2. 適切 3. 短い】
利用料金【1. 高い 2. 適切 3. 安い】
今後の利用意向【1. また利用したい 2. 利用しない 3. 分からない】

□②キッチンカー(休憩スペース)

利用満足度【1. 満足 2. まあ満足 3. ふつう 4. やや不満 5. 不満】
➡【やや不満、不満と答えた方へ】改善点をお答えください。
()
利用料金【1. 高い 2. 適切 3. 安い】
今後の利用意向【1. また利用したい 2. 利用しない 3. 分からない】

□③シャトルバス

利用満足度【1. 満足 2. まあ満足 3. ふつう 4. やや不満 5. 不満】
➡【やや不満、不満と答えた方へ】改善点をお答えください。
()
利用時間【1. 長い 2. 適切 3. 短い】
今後の利用意向【1. また利用したい 2. 利用しない 3. 分からない】

Q2-3 本イベントについて、どのようにお知りになりましたか。

1. うるま市広報誌 2. うるま市HP 3. うるま市LINE 4. 保育園や小学校からの案内
5. チラシ・ポスター 6. オンライン広告等【①LINE ②Instagram ③YouTube】 7. 情報ポータルサイト
8. TV・新聞 9. 知人に聞いて 10. その他()

裏面もご記入ください➡

Q3 ロードパーク(海の駅あやはし館)について

Q3-1 本日の来訪目的はなんですか?(いくつでも○可)

0. あやはしキッズパーク 1. お食事 2. 地元野菜 3. 休憩 4. ファーストフード(ソフトクリーム等)
5. お土産 6. カフェ 7. マリンレジャー 8. サイクリング(レンタサイクル) 9. キャンプ 10. 写真撮影
11. その他()

Q3-2 「ロードパーク(海の駅あやはし館)」にいらしたの何回目ですか?(一つに○)

1. はじめて 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目 5. 5回目以上

Q3-3 本日、「ロードパーク(海の駅あやはし館)」の滞在時間(予定)は、おおよそ何時間ですか。

1. 30分以下 2. 30分~1時間 3. 1~2時間 4. 2時間以上

Q3-4 「ロードパーク(海の駅あやはし館)」を利用された感想について、各項目の該当する番号に○をつけてください。

利用後の感想	満足	どちらかというと満足	どちらかというと不満	不満	よくわからない
1. お食事	1	2	3	4	5
2. 地元野菜	1	2	3	4	5
3. お土産	1	2	3	4	5
4. 休憩施設	1	2	3	4	5
5. 駐車場	1	2	3	4	5
6. トイレ	1	2	3	4	5
7. マリンレジャー	1	2	3	4	5
8. 施設の案内表示	1	2	3	4	5

Q3-5 「ロードパーク(海の駅あやはし館)」にまた来たいと思いますか?(一つに○)

1. 是非来たい 2. 機会があれば来たい 3. 来たいとは思わない

↓【Q3-6】へ

Q3-6 Q3-5で「3. 来たいとは思わない」に答えた方の理由をお聞かせください。

↓【Q3-7】へ

Q3-7 以下のうち、あったら利用したいと思う機能・設備の番号に○をつけて下さい。(いくつでも○可)

1. 地域全体の観光案内 2. 地元グルメの楽しめるレストラン
3. テイクアウトできるカフェ、飲食施設 4. デマンド交通等バス停留所
5. 地場産品手作り等体験講座 6. 無料WiFi環境の拡充等
7. 集客イベント 8. 電気自動車用ステーション
9. レンタルサイクル(高級自転車)、キャグボードの貸し出し 10. キャンプ場、キャンプ用品貸し出し
11. BBQ(具体的に) 12. マリンレジャー(具体的に)
13. 釣り(具体的に) 14. 夜景、星空を眺められるイベント
15. 子育て支援施設(授乳室、子育てトイレ、オムツ交換機など) 16. その他(具体的に)

Q4 その他、「ロードパーク(海の駅あやはし館)」について、特に希望するものなど、何かご感想がありましたら、お聞かせ下さい。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

(調査員名:) 記入時間:)

(1) 調査目的

(2) 調査項目

本調査における調査項目は、次の通りである。既存調査結果、道路交通センサス等の有無を踏まえ、時間帯別の海中道路の交通量、ロードパークへの出入り交通量、駐車場の満空状況等の調査を実施する(立ち寄り率を把握)

表 6 調査項目

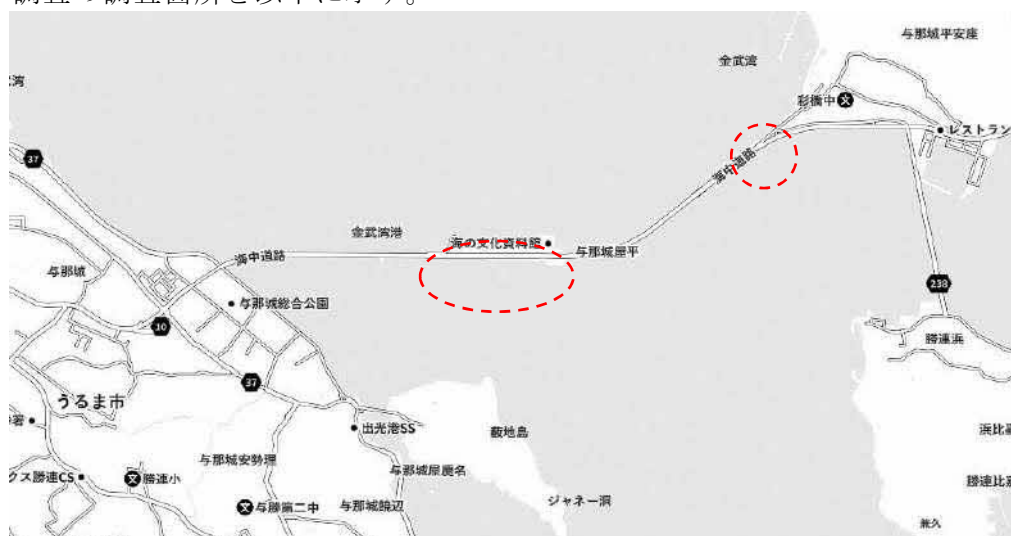
項目	数量	調査の視点
交通量調査 (人手観測)	5箇所 (5名)	①時間帯別の海中道路の交通量 ②ロードパークへの出入り交通量 ⇒時間帯別交通量、立ち寄り率を把握
駐車状況調査	2箇所 (4名)	①時間帯別の駐車状況 ②レンタカー台数 ③駐車場内での逆走 ⇒駐車マスの満空状況、駐車場内での危険挙動等を把握
その他	1箇所 (1名)	①平安座西公園付近交差点でのUターン台数
利用者アンケート調査	2名	①ロードパーク利用者へのアンケート調査

本調査は、休日に実施するものとし、8時～20 時とする。なお、雨天・悪天候に備え予備日を設ける。

調査予定日:令和6年11月23日(土)8:00~20:00

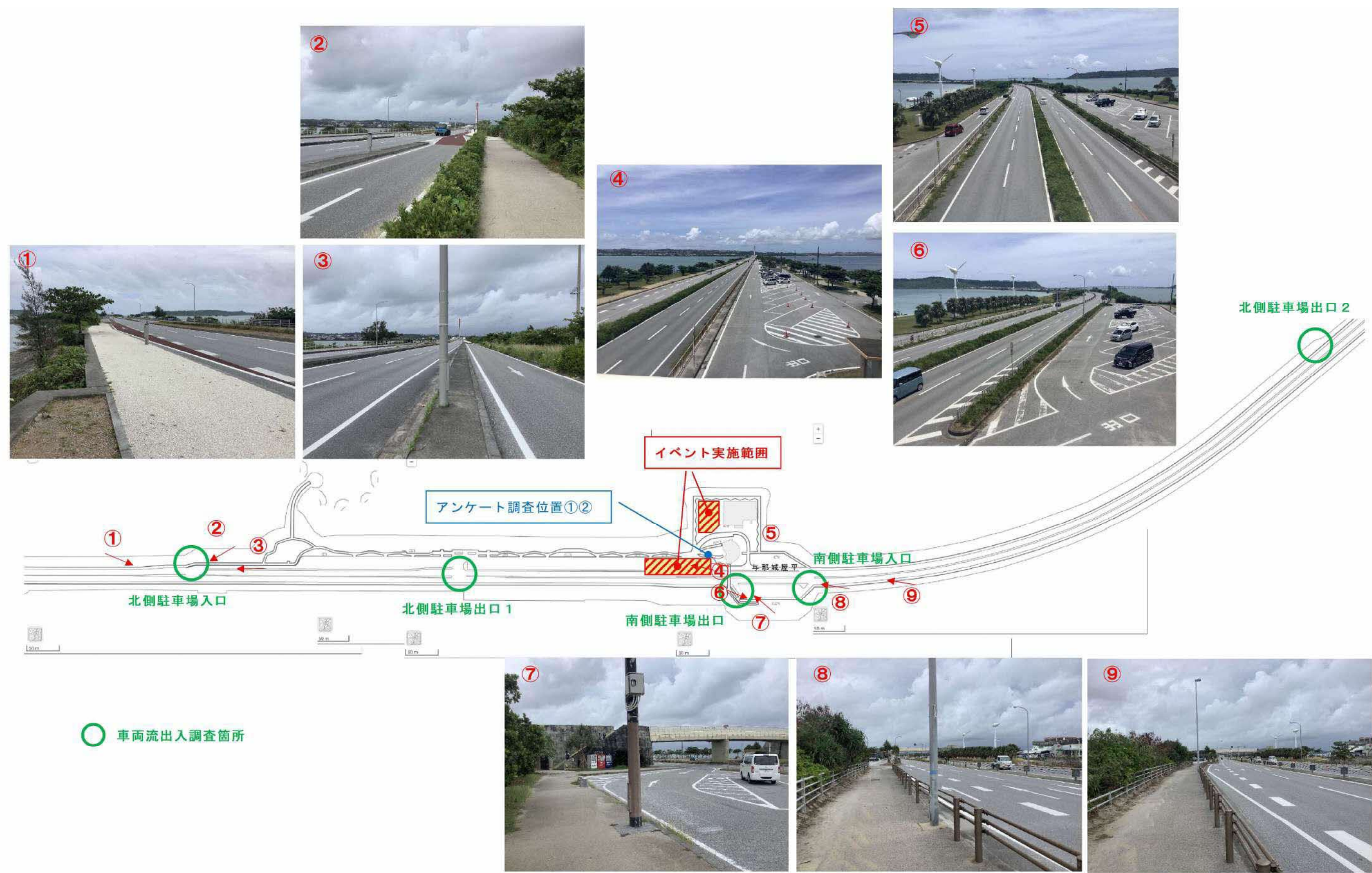
予備日：令和6年11月24日（日）8:00～20:00

本調査の調査箇所を以下に示す。



▲ 調査箇所位置図

本調査の調査箇所の詳細は以下のとおりである。



11. 実施体制及び当日実施工程

海中道路あやはしキッズパーク

	設営日	本番日	本番日	本番日	本番日・撤去日
時間	2024/11/21 (木)	2024/11/22 (金)	2024/11/23 (土)	2024/11/24 (日)	2024/11/25 (月)
5時					
6時					
7時					
8時	OC事前現場確認(神山)		関係スタッフ入り ★物産協会、あやはし館挨拶	関係スタッフ入り ★物産協会、あやはし館挨拶	
9時		関係スタッフ入り ★物産協会、あやはし館挨拶			関係スタッフ入り ★物産協会、あやはし館挨拶
10時		イ ベ ン ト 本 番	イ ベ ン ト 本 番	イ ベ ン ト 本 番	イ ベ ン ト 本 番
11時	★中部土木へ作業開始連絡(OC)				
12時	アカネグリーンション入り サイン類設置 ★物産協会、あやはし館挨拶				
13時	★大型バス駐車場のコーン移設				
14時	①発電機設置 ②フェンス・テーブル・パラソル設置 ③遊具設置	13:15～13:30 市長視察 番			
15時					
16時					撤 去 作 業
17時					
18時					
19時					
20時					
21時					★中部土木へ作業終了連絡(OC)
22時					
23時					
個人情報					
イベント後対応 観光物産協会の営業時間： 9:00～18:00 あやはし館の営業時間： 9:00～17:30	★段取りの最終確認	・バッテリー充電 ・遊具の空気抜き ・看板、テーブル&椅子の安全管理	・バッテリー充電 ・遊具の空気抜き ・看板、テーブル&椅子の安全管理	・バッテリー充電 ・遊具の空気抜き ・看板、テーブル&椅子の安全管理	・大型バス駐車場のコーン設置 ★残遺物無いか最終チェック

12. 安全管理計画

(1) 開催判断

- 以下の状況の場合は、安全を考慮し本イベントを中止する。事前の開催判断については、台風等の接近については、3 日前時点で 1 度開催判断を協議し、最終的な開催判断は前日 11 時の天気予報に基づき行う。
 - ・実施エリア内天気予報での大雨警報、洪水警報、暴風警報が発令されている場合
 - ・落雷の恐れがある場合
- 遊具利用については、強風 8m は注意、大雨及び強風 10m は一時中断とする。

(2) 実施中の安全管理

○本イベント会場の利用者及び設置施設を対象範囲として安全管理を行う。海の駅あやはし館及び会場外のロードパーク利用者の安全管理は、各施設管理者に寄るところとし、海の駅あやはし館及びロードパーク全体に係る非常時には、施設管理者の指示に従う。

○地震発生時の対応

- ・大規模地震発生時は、各施設管理者の指示に従い、避難誘導の補助を行う。初期対応として各スタッフは以下の行動を行う。
 - ※建物や工作物の近くにいる方には、落下物の危険がない箇所へ避難誘導を行う。それ以外の方は、その場で待機するように指示する。

津波避難場所：平安座防災道路

○火災・災害発生時の対応

- ・本イベント会場内で発生が予見される事象は以下の通りである。各々に消火器を設置し、各運営管理者により初期対応を行う。
 - ①発電機からの出火・火災
 - ②キッチンカーからの出火・火災
 - ※近くにいる利用者は、直ぐに離れるように声掛けを行う。
- ・初期対応により鎮火が見込めない場合は、消防隊・救急隊に出動要請(119 番)を行い、現場の場所・状況を明確に伝達する。

○犯罪・テロ発生時の対応

①不審者への対応

- ・少しでも不審と思われるものを発見したら、運営本部に報告し、関係者間で情報を共有する。
- ・不審者に対しては、安易に声掛けをすることなく、様子を観察するとともに、冷静な対応を心掛ける。
- ・不審な行為を確認した場合、直ちに警察に通報するとともに、参加者の安全確保に努める。

②不審物への対応

- ・不審物を発見したら、触れたり、動かしたりせずに、直ちに警察へ通報し、その場を離れる。
- ・爆発物や有毒物質の可能性も考慮し来場者等を安全な場所に避難させる。

③イベント実施継続の判断

- ・運営本部は正確な情報の収集に努め、危機の状況に応じて、規模の縮小や中止も含め、イベントの継続 について速やかに判断する。

(3) 傷病者発見時の対応

AED 設置場所:あやはし館1F

○傷病者が歩行可能な場合

- ・運営スタッフが現場へ出動し、受付テントに傷病者を案内する。
- ・救急箱等による応急手当を実施し、体調が回復するまで受付テントにて休憩を促す。

○傷病者が歩行不可能な場合

- ・運営スタッフが現場へ出動し、状況確認を行う。
- ・頭部強打等の場合を除き、傷病者の安全を確保できる場所へ移動し、救急箱等による応急手当を実施し、体調が回復するまで受付テントにて休憩を促す。

※横になって休憩を要する場合は、あやはし館等への協力を要請する。

○傷病者の意識がないあるいは緊急を要する状況の場合

- ・消防隊・救急隊に出動要請(119 番)を行い、現場の場所・状況を明確に伝達する。

【心肺蘇生の手順】

① 反応を確認する



傷病者の肩をやさしくたたきながら大声で呼びかけます（左図）。
目を開けたり、何らかの応答や目的のある仕草があれば反応があるといえます。突然の心停止が起こった直後には引きつるような動き（けいれん）が起こることもありますが、この場合には反応はないと判断して対応しなければなりません。

② 大声で呼び応援を呼ぶ



傷病者に反応がない場合は、「誰か来てください！人が倒れています！」などと大声で叫んで周囲の注意を喚起します（左図）。
▼近くのスタッフや協力者に実施本部への連絡とAEDを持ってこようように依頼してください。
▼両者に人がなく、ひとり場合は心肺蘇生を始める前に実施本部への連絡とAEDを持ってこなければなりません。

③ 呼吸を調べる



傷病者の、胸と腹部の動きをみます（左図）。
・胸と腹部が動いていない場合は、呼吸が止まっていると判断します。
・胸と腹部の動きが首段とおりでない場合、
これらの場合は、心停止とみなしてただちに「胸骨圧迫」に進みます。
▼呼吸の確認には10秒以上かからないようにします。約10秒かけても判断できない場合は、呼吸がないものと判断します。
▼反応はないが首段と通りの呼吸がある場合には、気道確保を行い、応援や救急隊の到着を待ちます。

④ 胸骨圧迫を行う



呼吸の観察で心停止と判断したら、ただちに胸骨圧迫を開始します。
胸の左右の真ん中に「胸骨」と呼ばれる縦長の平らな骨があり、圧迫するのはこの骨の下半分。
胸の真ん中（左右の真ん中で、かつ、上下の真ん中）を目安にします。
▼垂直に体重が加わるような姿勢をまっすぐに伸ばし、肩が圧迫部位（自分の手のひら）の真上になるような姿勢をとります。
▼傷病者の胸の深さ約5cm（おみみ）の深さで強く圧迫を繰り返します（左図）。
▼圧迫の深さは1分間に少なくとも100回です。
▼胸骨圧迫は可能な限り中断せずに、絶え間なく行います。

人口呼吸ができる場合

⑤ 人口呼吸

(1) 気道確保



片手で傷病者の額を押さえながら、もう一方の手の指先で傷病者のあごの先端、首のある硬い部分に当てて持ち上げます。
傷病者の顔がのけぞるような姿勢になり、あご先が持ち上がります。
このような動作によって傷病者の喉の奥を広げ、空気の通り道を確保します（右図）。

(2) 人口呼吸



① 傷病者の気道を確保したまま、口を大きく開いて傷病者の口を覆って密着させ、息を吹き込みます。
息は傷病者の胸が上がるのが見える程度の量を約1秒間かけて吹き込みます。（※吹き込んだ息が傷病者の鼻から漏れ出さないように、顔を押しさえている手の指先で鼻を人差し指で傷病者の鼻をつまみます。）
② 吹き込んだら、いったん口を離し、傷病者の息が自然に出るのを待ち、もう一度、口で口を覆って息を吹き込みます。
③ 息を吹き込むにつれて傷病者の胸が（呼吸をしているように）持ち上がるのを確認します。息を吹き込んだときに（2回とち）胸が上がるのが目標ですが、うまく胸が上がりません場合でも、吹き込みは2回まで行います。2回の吹き込みを行う間は胸骨圧迫が中断されますが、その中断は10秒以上にならないようにします。

【AEDの使用手順】

AEDは、音声メッセージとランプで実施するべきことを指示してくれますので、その際の指示に従ってください。
安全に使用するためには以下の手順で行います。

① AEDの準備



心肺蘇生を行っている途中でAEDが届いたら、すぐにAEDを使う準備に移ります。
AEDを傷病者の頭の近くに置き操作しやすくなります（左図）。

② 電源を入れる

AEDの電源を入れます。機種によって、電源ボタンを押すタイプと、ふたを開けると自動的に電源が入るタイプ（電源ボタンはありません）があります。電源を入れたら、以降は音声メッセージとランプに従って操作します。

③ パッドを貼り付ける

- ① 傷病者の胸から衣服を取り除き、露出させます（下図1）。
- ② AEDのケースに入っている電極パッドを袋から取り出し、電極パッドや袋に描かれているイラストに従って（下図2）、2枚の電極パッドを胸に直接貼り付けます。
※イラストに描かれている貼付け位置は、胸の右上（鎖骨の下で胸骨の右）と、胸の左下側（脇の下5～8cm下、乳頭の斜め下）です。
- ③ 電極パッドを傷病者の肌にしっかりと密着させます。
電極パッドと肌の間に空気が入っていると電気がうまく伝わりません（下図3）。





▼機種によっては、電極パッドから延びているケーブルの差し込み（プラグ）をAED本体の差し込み口に挿入する必要があります。AEDの音声メッセージに従って操作してください。

④ 心電図解析中：傷病者に触れない



電極パッドが肌にしっかりと貼られると、「体が離れてください」との音声メッセージとともに、AEDは心電図の解析を自動的に始めます。
▼周囲の人にも傷病者から離れるよう伝え、誰も傷病者に触れていないことを確認してください（左図）。
▼追加で傷病者の体に触れていない、心電図の解析がうまく行かない可能性もあります。
▼AEDの音声メッセージに従って操作してください。

⑤ 電気ショックと心肺蘇生の再開

(1) 電気ショックの指示が出たら

▼AEDは心電図を自動的に解析し、電気ショックが必要である場合には、「ショックが必要です」などの音声メッセージとともに自動的に充電を開始します。
① 周囲の人に傷病者の体に触れないよう声をかけ、誰も触れていないことをもう一度確認します。
② 充電完了後、連続音やショックボタンの点灯とともに電気ショックを行うように音声メッセージが流れます。
③ ショックボタンを押し電気ショックを行います。
▼このときAEDから傷病者に強い電気が流れ、傷病者の体が一瞬ビクッと突っ張ります。
④ 電気ショックのあとは、ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開します。
▼「ただちに胸骨圧迫を開始してください」などの音声メッセージに従ってください。

(2) 電気ショック不要の指示が出たら

AEDの音声メッセージが「ショックは不要です」の場合は、ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開します。

⑥ 心肺蘇生とAEDの手順の繰り返し

AEDは2分おきに自動的に心電図解析を始めます。
そのつど、「体が離れてください」などの音声メッセージが流れます。
傷病者から手を離すと同時に、周囲の人にも離れるよう声をかけ、離れていることを確認してください。
以後も同様に心肺蘇生とAEDの手順を繰り返します。